

第1回全日本シニア軟式野球大会 実施要項

1. 主催 公益財団法人全日本軟式野球連盟
2. 主管 全日本軟式野球連盟岡山県支部（岡山県軟式野球連盟）
3. 後援 岡山県・倉敷市・総社市・岡山県教育委員会・倉敷市教育委員会・総社市教育委員会・公益財団法人岡山県体育協会・一般財団法人倉敷市体育協会・総社市体育協会・スポーツニッポン新聞社・山陽新聞社
4. 会期 平成30年6月2日（土）～6月4日（月） 3日間 雨天順延
5. 会場 (A) 倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム (B) 同 補助球場 (C) 倉敷運動公園野球場 (D) 総社市スポーツセンター野球場 (E) 水島緑地福田公園野球場 (F) 中山公園野球場 (G) 玉島の森野球場 (H) 真備総合公園軟式野球場
6. 出場チーム 各都道府県1チーム、北海道2チーム、開催地1チーム、計49チーム(予定)
7. 出場資格 (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟規程第6条第2項の一般チームを基本とするが、参加選手は、本大会及び県大会、末端支部大会に出場するために、所属チーム以外のチームから出場することを認める。
(2) 同一都道府県に居住または勤務する者とし、平成30年4月1日現在で満50歳以上の者。
(3) 所属都道府県支部の予選に優勝し、その都道府県支部長の推薦を受けたチーム、または各都道府県支部で編成し、推薦を受けたチームであること。
(4) 1チームのメンバーは、監督・主将を含め10名以上20名以内であること。
(5) 所属都道府県支部予選のメンバーに変更なく参加すること。
8. 適用規則 2018年度公認野球規則及び別に定める特別規則を適用する。
9. 大会規律 不正出場、その他規律違反に対しては、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則により処理する。
10. 使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球（M号）を使用する。
11. 参加申込 出場資格を得たチームは、公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP より参加申込書をダウンロードして、申込書に正確に記入し、所属都道府県支部へ平成30年5月1日（火）までに提出すること。各都道府県支部は提出された参加申込書を確認後、E-Mail にて公益財団法人全日本軟式野球連盟へ提出すること。
※参加申込書の作成・提出方法については、別紙「参加申込書作成について」を参照のこと。
※組合せ抽選・プログラム作成・宿舍割当等の関係上申込期日を厳守のこと。
※「大会参加申込書」は、公益財団法人全日本軟式野球連盟 HP 掲載の所定の様式にて、エクセルで正確に入力すること。
※監督・主将以下、その他の選手は背番号の若い順から記入すること。
※参加申込書提出後は、選手の追加、変更及び背番号の変更は一切認めない。
12. 組合せ抽選 本部役員並びに主管支部役員立会いの上、下記により代理抽選を行う。
(1) 日 時 平成30年5月7日（月） 14時00分 (2) 会 場 公益財団法人 全日本軟式野球連盟 会議室
13. 監督会議 下記により監督会議を行うので、出場チームの監督および主将は、必ずユニフォームを着用し「2018年度競技者必携」及び「2018年度公認野球規書」を持参の上出席すること。出席しない場合は原則として棄権とみなす。
(1) 日 時 平成30年6月2日（土） 8時00分
(2) 会 場 倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム会議室（予定） 〒710-0016 倉敷市中庄 3250-1 TEL086-463-7070
14. 開会式 (1) 日 時 平成30年6月2日（土） 8時40分～
(2) 会 場 倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム
※ 雨天時、倉敷スポーツ公園マスカットスタジアム内で行います。
※ 開会式には、参加届けに記載されている全選手の参加が望ましいが、勤務の都合等で参加できなくても試合には出場できる。但し、10名以上でなければならない。
※ 代表チームは、各支部の代表旗を必ず持参すること。
15. 表彰 第1位 優勝杯(持ち回り)・優勝旗(持ち回り)・表彰状・優勝楯・優勝メダル
第2位 表彰状・準優勝楯・準優勝メダル
16. 参加記念品 参加したチームに対し、記念品を贈る。
17. 参加料 1チーム30,000円（監督会議の際に納入のこと。）
18. 宿泊の斡旋 宿泊は大会実行委員会において割り当てし通知する。
(1) 出場チームは、所定の申込書に斡旋の要否を記入し、平成30年5月1日（火）までに2通下記実行委員会宛に送付すること。
(2) 宿泊申込締切後の宿泊を取り消した場合は、当該チームにおいて違約の責任を負うものとする。
(3) 宿泊料は1泊2食付10,000円以内（税金・サービス料別途）に協定する。
19. 旅費宿泊 本大会に参加するための旅費・宿泊費は、全てチーム負担とする。
20. その他 (1) 出場チームは必ず背番号（0番から99番まで、監督30番・主将10番）および全員左袖に都道府県名をつけること。（都市名は不可）
(2) 本大会の優勝旗は、優勝チーム（支部）が責任を持って第2回大会に持参すること。
(3) 参加選手は、健康保険被保険者証または共済組合員証その他これに準ずるものを持参のこと。
(4) 木製バット以外は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認バットであること。
(5) 捕手は、危険防止のため公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のヘルメット・マスク・プロテクター・レガーズを着用のこと。
(6) 打者・走者・次打者及びベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを着用のこと。
(7) 試合に出場する捕手、およびブルペンの捕手は、ファウルカップを着用すること。
(8) ゲームは7回戦とし、得点差によるコールドゲームを採用する。（5回以降7点差）
(9) 延長戦ならびにタイブレーク方式の採用について。
7回を完了して同点の場合は、健康維持を考慮し、次の方法により勝敗を決定する。
① 延長戦の回数は、最長9回までとする。
② 試合開始後、2時間30分を経過した場合は、新しいイニングに入らない。
③ 上記①、②を終了しても同点のときは、引き続きタイブレーク方式を行う。
(10) 大会会場において、競技者および大会関係者は受動喫煙防止に努め、喫煙可能区域以外での喫煙を厳禁とする。
(11) 全国瞬時警報システム（Jアラート）が発令された場合、競技者は大会関係者ならびに審判員の指示に従うこと。
(12) 本大会についての問い合わせ先
第1回全日本シニア軟式野球大会 実行委員会(岡山県軟式野球連盟)
事務局 浦田弘志 携帯 090-7995-1114 E-Mail:urata.hiroshi@ivory.plala.or.jp